

2022年7月11日（月）

全国大学生生活協同組合連合会 主催

第2回「これからの学生生活をともに考え、見守る研究会」  
『就職活動の今～ガクチカなど学生の困り事、生協や社会でできる事～』



山形大学  
Yamagata University

# コロナ禍における 就職活動の実態

～いま学生に必要な支援について考える～

山形大学 学術研究院（学士課程基盤教育機構）准教授  
小白川キャンパスキャリアサポートセンター センター長  
松坂 暢浩（まつざか のぶひろ）

※共同作成者 山本 美奈子（山形大学 学術研究院（学士課程基盤教育機構）准教授）

## 本日の流れ（タイムスケジュール）

---

大きく 3つのテーマをお話しいたします。

1. コロナ禍における学生の就職意識
2. 学生の抱える就活の困りごと
3. 学生に必要な支援について

山形大学の事例や各種の調査のデータを基に、  
学生に対する就職支援を考える上で、参考になる情報  
提供ができればと考えています。



- ① 学生が不安を感じている  
「ガクチカ」問題などについて、  
伝えるべき内容と採用側の考え方を  
おさえておく必要がある。
- ② 学生に対して「人」から得られる  
情報をいかに伝えればよいかを  
改めて考える必要がある。

# 本日の流れ（タイムスケジュール）

---

大きく 3つのテーマをお話しいたします。

1. **コロナ禍における学生の就職意識**
2. 学生の抱える就活の困りごと
3. 学生に必要な支援について

山形大学の事例や各種の調査のデータを基に、  
学生に対する就職支援を考える上で、参考になる情報  
提供ができればと考えています。

## ① インターネット中心の情報収集



- 就職情報サイト、オンライン説明会などでの情報収集
- 移動の時間や交通費が掛からないなどのメリット
- 情報が偏る、企業研究が浅くなるなどのデメリットも

## ② オンライン面接（Web面接）



- すべての面接をオンラインにする企業がある
- どこでも受験できるなどのメリット
- コミュニケーションが取りづらいなどのデメリットも

# コロナの影響による学生の就職意識

## 2023年卒の学生の就職意識

企業選択のポイントとして「安定している」が2年連続で上昇し43.9%



就職観は「楽しく働きたい」が37.6%と最多で3年ぶりに増加



学生が行きたくない企業は「ノルマがきつそうな企業」が今年も最多



# 本日の流れ（タイムスケジュール）

---

大きく3つのテーマをお話しいたします。

1. コロナ禍における学生の就職意識
- 2. 学生の抱える就活の困りごと**
3. 学生に必要な支援について

山形大学の事例や各種の調査のデータを基に、  
学生に対する就職支援を考える上で、参考になる情報  
提供ができればと考えています。

# 本学の学生が抱える就職活動に対する不安



友人など他の学生の活動状況が分からないので不安

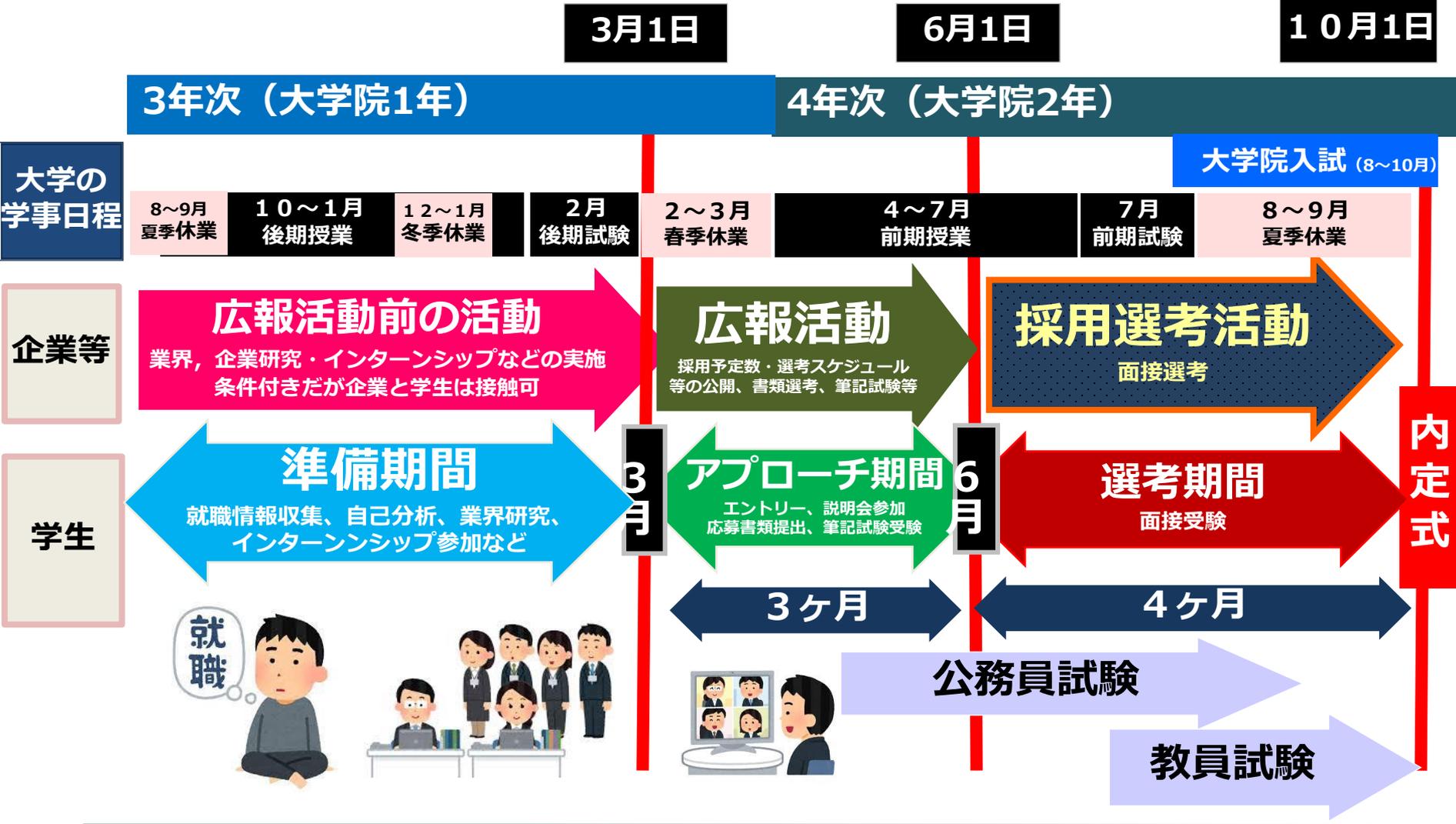
6月以降に公務員から民間企業に切り替えたが募集があるか不安

全てオンライン選考のため、本当に自分にマッチしているかどうか不安

地元の中小企業の情報をどのように見つければ良いか分からない



# 大学生・大学院生の主な就職活動の流れ



# 就職活動中に参考になった情報源について

情報源	回答者数	割合 (%)
就職情報サイト (リクナビ、マイナビなど)	103	24.2%
先輩からの助言	48	11.3%
大学のキャリアセンター・サービスセンター・就職情報室での個別相談や主催する就職セミナーなど	32	7.5%
学内で開催された企業・自治体などの個別企業説明会	27	6.4%
学外で開催された企業・自治体などの個別企業説明会	27	6.4%
同級生	26	6.1%
OBOG	26	6.1%
学外の合同企業説明会	25	5.9%
大学の求人検索ナビ	18	4.2%
家族 (親、祖父母、親せきなど)	17	4.0%
自治体の情報 (地元就職に関する情報など)	16	3.7%
学内の合同企業説明会	13	3.1%
ゼミや研究室の教員	12	2.8%
その他	12	2.8%
学部・学科が主催するセミナーやイベント	10	2.4%
ハローワーク (新卒応援ハローワーク)	10	2.4%
特に役立つ情報源はない	3	0.7%
合計	425	100.0%

※複数回答

情報源の上位は、

- ・ 大手就職情報サイト
- ・ 先輩からの助言
- ・ 大学のキャリアセンター

が占めていた



# 本学で県外企業への就職を決めた学生の声

IT業界のA社は、会社見学として社内をZoomで見せてくれたり、社員に突撃してみたりなどしてくれたので、会社の雰囲気がとてもわかった。

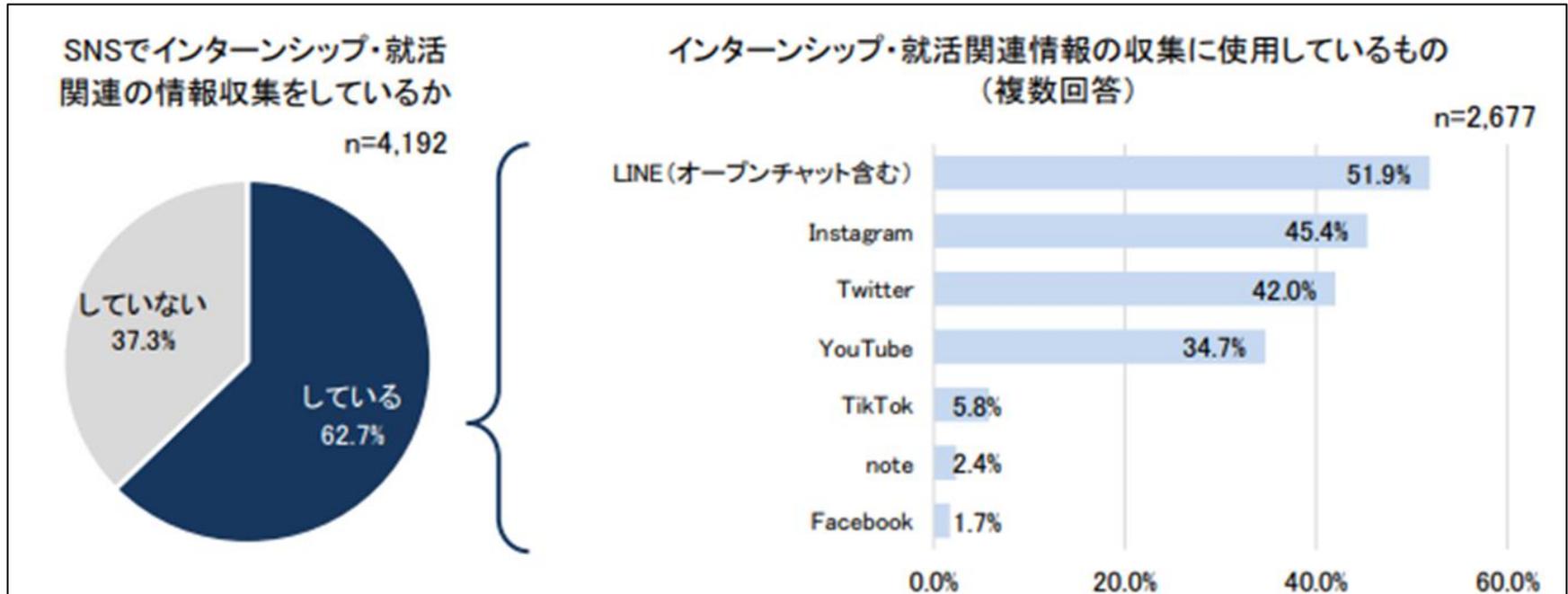
インスタライブを用いて会社の説明や、先輩社員へのインタビューなどを行っており、実際にその場へ足を運ばないと聞けないような話を聞くことができた。

説明会の参加申し込み後、自宅に資料が送付された。その資料を見ながらお話を聞くという流れで、紙媒体で手元に資料が残ると安心感があるのでありがたかった

→情報提供を工夫している企業への評価が高い

# 学生の情報収集の状況

## 61.6%がSNS・ソーシャルメディアで情報収集



### ■ SNS・ソーシャルメディアでよく見る情報や使っている検索キーワード

- 主に、就活に詳しいYouTuberの動画（面接・ES対策の効率的なやり方や周りとの差をつける方法など）
- LINEのオープンチャット
- ハッシュタグ： #23卒 #23卒と繋がりたい #就活 #就活垢 #就活女子
- 検索ワード： 「企業名 勤務地」 「就活 何から始めるか」 「就活 極意」 「就活大変 コロナ 影響」  
「ホワイト企業」 「年収ランキング」 「就活 あるある」

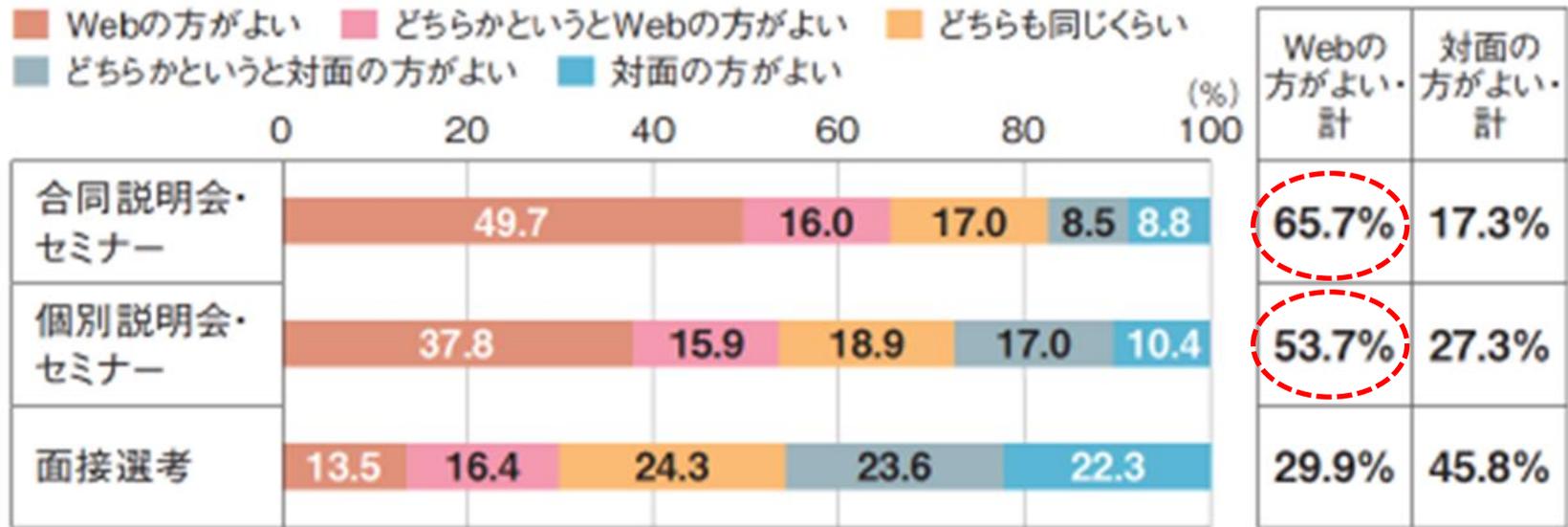
出所) マイナビ (2021) 「2023年卒 大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査 (10月)」

<https://career-research.mynavi.jp/wp-content/uploads/2021/11/3dfbf74178fc2e38e094fa280eaefc5d-1.pdf>

(最終取得日 2021年7月5日)

# 説明会の形式に関する学生の考え方

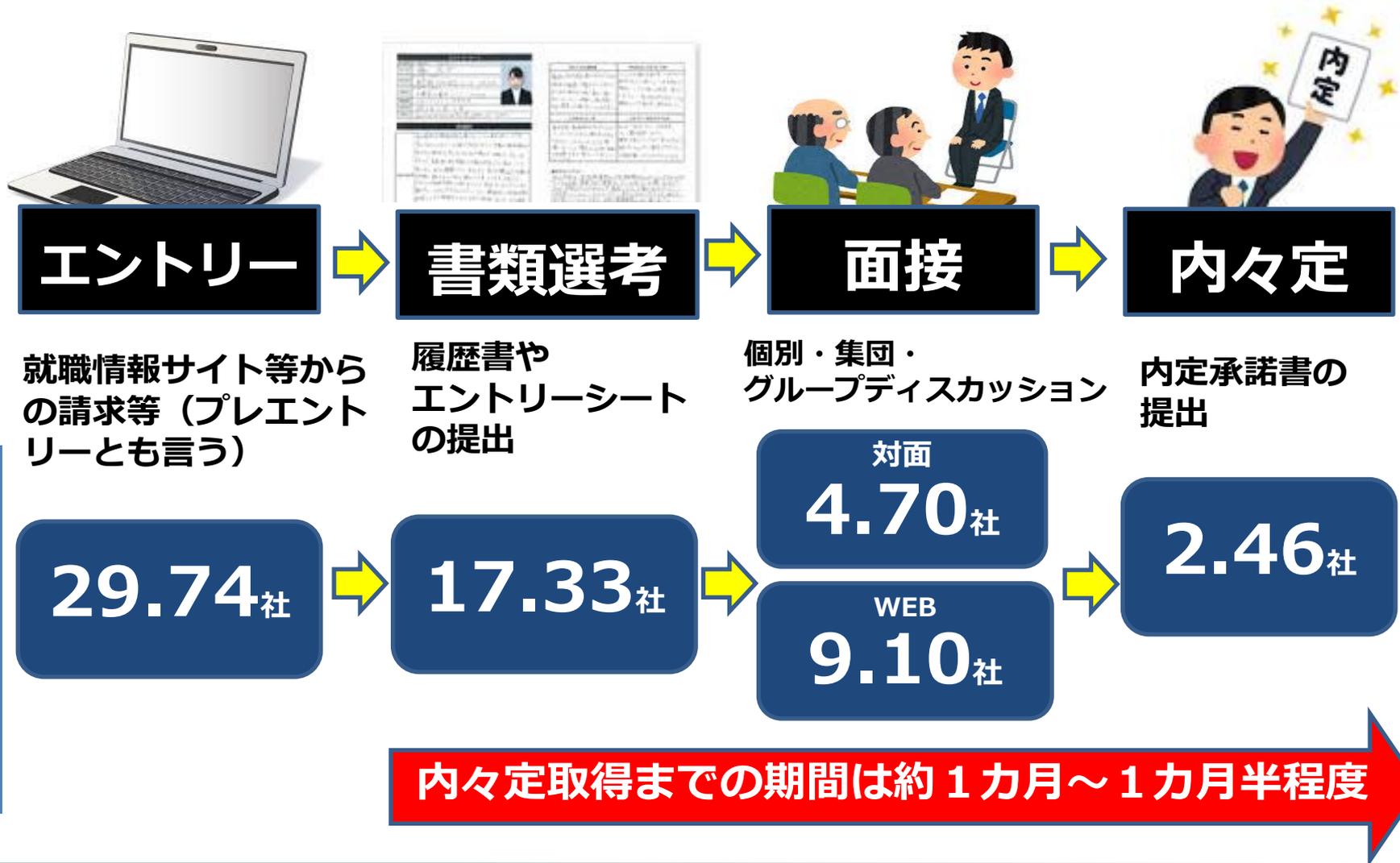
## 説明会について「Webの方がよい」が過半数



### 【学生のコメント】

- ・ 合同企業説明会で興味を持てなかった際に退室しやすい。
- ・ Webでも十分に会社の特徴を理解できた。
- ・ 1日に多くの数の会社の説明を受けることができるから。
- ・ 質疑応答をチャットで送ることができて気軽に質問できる。

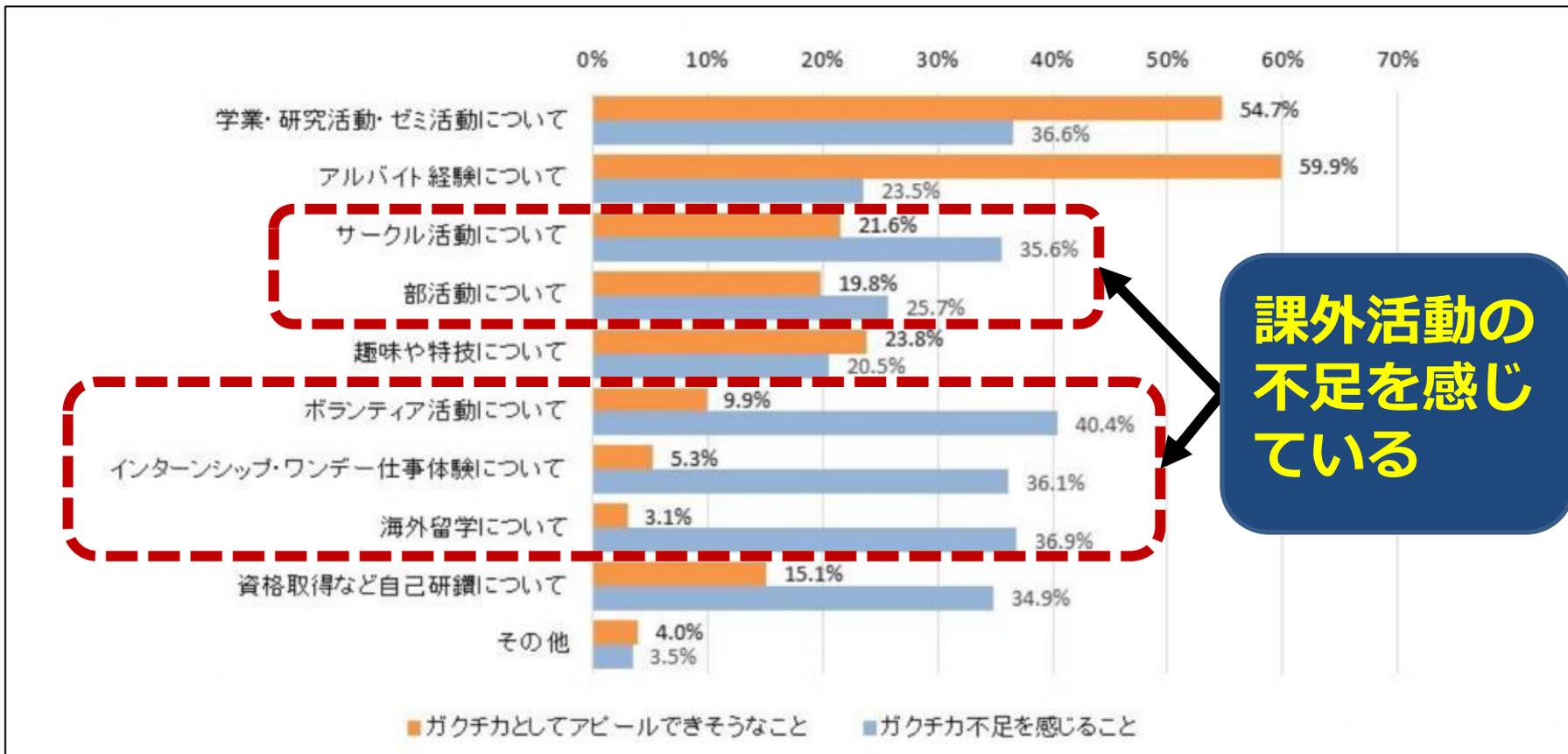
# 活動段階ごとの就職活動量について



出所) 株式会社リクルート 就職みらい研究所 (2022) 「就職白書2022」  
[https://shushokumirai.recruit.co.jp/wp-content/uploads/2022/02/hakusho20220221\\_01-1.pdf](https://shushokumirai.recruit.co.jp/wp-content/uploads/2022/02/hakusho20220221_01-1.pdf)  
(最終取得日 2021年7月5日)

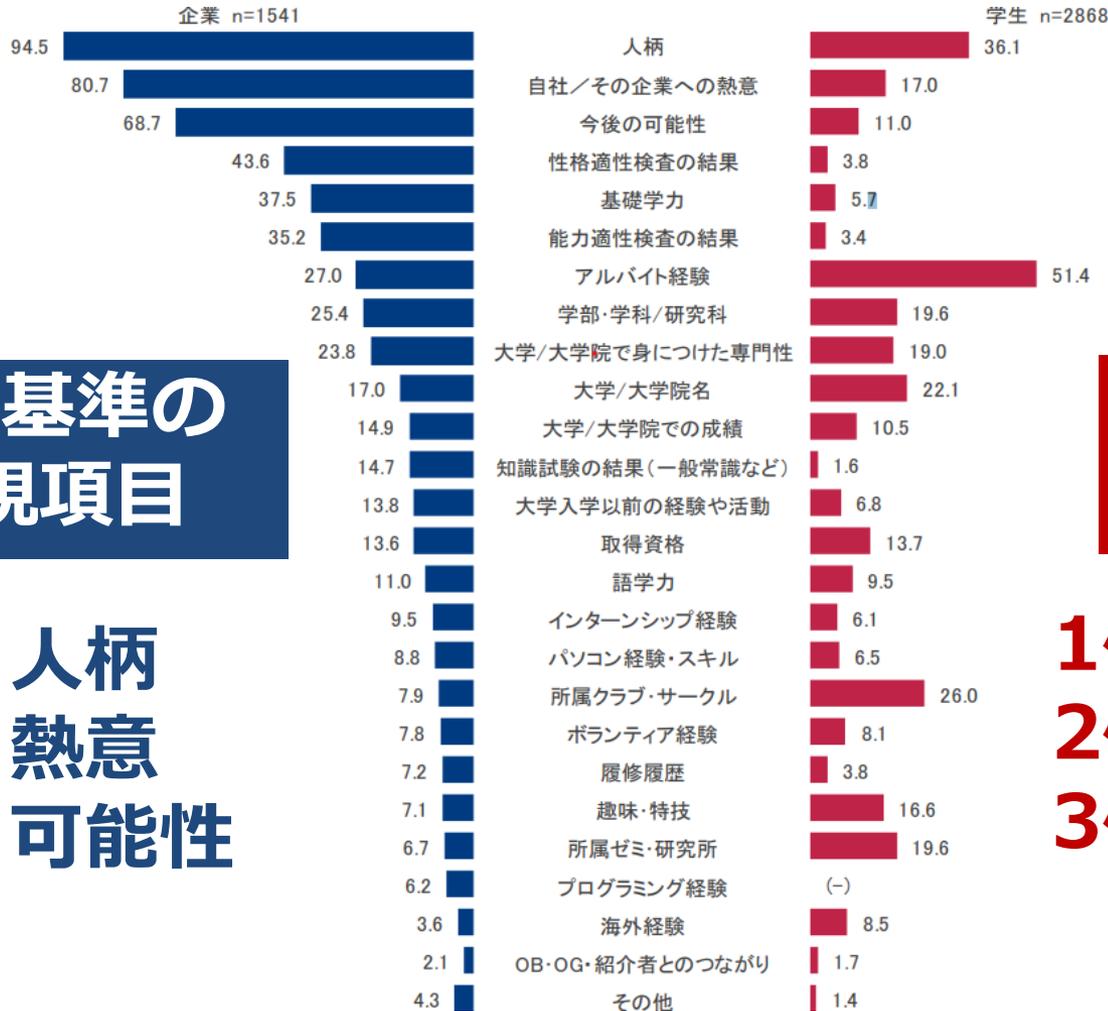
# 学生の「ガクチカ」に対する不安

## ガクチカについて、アピールできそうなこと、不足を感じていること



# 採用担当者が見ているポイントについて

## 企業が採用基準で重視する項目と学生が面接等でアピールする項目（複数回答）



### 採用基準の重視項目

1位 人柄  
2位 熱意  
3位 可能性

### 学生のアピール項目

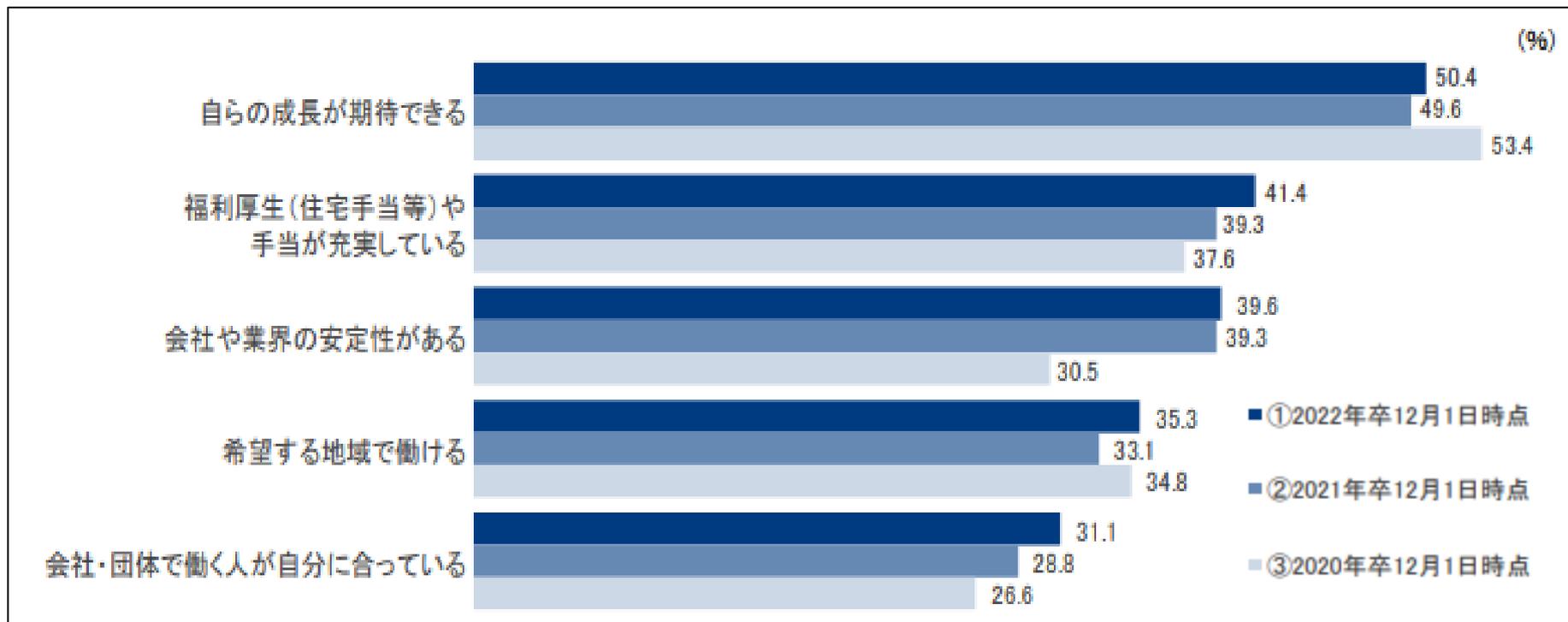
1位 アルバイト  
2位 人柄  
3位 クラブ・サークル

# 学生に対する企業側の対応について

業種	対応の仕方を変えている点・工夫している点
ソフトウェア・通信	「ガクチカが書けない・言えない」学生が多いと予想されるので、大学時代に限らず、いままでで力を入れてきたことや、ワクワクすることなど、学生の人柄や個性が分かるようなエピソードを聞くようにする。
製造(建設除く)	今までは面接で学生時代に力を入れたことを聞いていたが、それだけではなく、「大学生時代に限らず頑張ってきたこと」、「自身の強み」、「勉学で頑張ったこと」、「コロナ禍になって行動を変えたこと・気づいたこと」等、コロナ禍でなくても(コロナ禍だからこそ)回答できる質問を意識する予定。
金融	面接で、大学生生活のエピソードを聞く時、バイトやサークル経験が少ない事を想定し、メインの学業などを深掘りする。
ソフトウェア・通信	選考のフィードバックを各面接後に一人ひとり行う。また、コロナの影響で学生時代に注力したエピソードが少ないことも理解している旨を前置きしておく。
製造(建設除く)	実際に会社を訪れる機会を多く設けた。製品のショールームが設営されているため、商品を見る、職場を見る、いろいろな人と触れ合う機会を設けた。また、選考過程で会社や仕事の理解度を高めるオンライン面談を実施。自信をもって面接に臨めるように取り組んだ。また、学チカなどを聞くときは、先刻の就活生が同じ状況下で活動していることを伝えて、ありのままを話すことを促した。
サービス・インフラ	学生の希望や意見を取り入れながら、フォローの開催形式は検討している。また、孤立することがないように、定期的な連絡や他の内定者とコミュニケーションをとる機会も作るようにしている。LINEを使用することで、メールよりも気軽かつ、すぐに対応できるような体制をとっている。
建設	インターンシップや説明会、またOB・OG訪問等を利用して自由に多くの企業を見学することが出来なかった方々だと思います。選考を受けるにあたり、また、入社するにあたって少しでも不安が払拭されるように、会社説明や座談会を通して社内の雰囲気や働く環境について丁寧に情報提供することを心掛けています。特に、学生が会社への具体的なイメージを抱けるように、働く社員目線からのリアルな声を届けることを大切にしています。

# 学生が就職先を決める際の「決め手」

## 就職先を確定する際に決め手となった項目（上位5つ）



# 本学生が就職先を決める際の「決め手」

## ① 仕事

やりたい仕事ができる  
専門性が活かせる



## ② ワークキャリア

キャリア・ビジョン  
が描ける  
キャリア・モデル  
がいる



## ③ 職場環境

会社・職場の雰囲気の良い



## ④ 賃金・福利厚生

福利厚生  
給与・ボーナス  
賃金カーブ  
(5～10年後)



# 本日の流れ（タイムスケジュール）

---

大きく 3つのテーマをお話しいたします。

1. コロナ禍における学生の就職意識
2. 学生の抱える就活の困りごと
- 3. 学生に必要な支援について**

山形大学の事例や各種の調査のデータを基に、  
学生に対する就職支援を考える上で、参考になる情報  
提供ができればと考えています。

## 1. できる感覚を持たせる



過去の体験と関連づけ、「できる」感覚が持てるように話を聴き、フィードバックする

## 2. ロールモデル（あこがれの人）



類似性の高い身近な先輩の活躍などを紹介する

## 3. 応援していることを伝える



気にかけていることを言葉で伝える、励まし、ほめる

## 4. 体調管理



カラダ・ココロの状態→状況を聞き、支援する

# 情報収集における4つのマトリックス

新聞・業界紙

高い

信頼性

企業HPや就職情報  
サイトなど



先輩の話や、  
働いている社会人  
の話



取得難易度

しやすい

ネットの掲示板  
書き込みなど



低い

しにくい

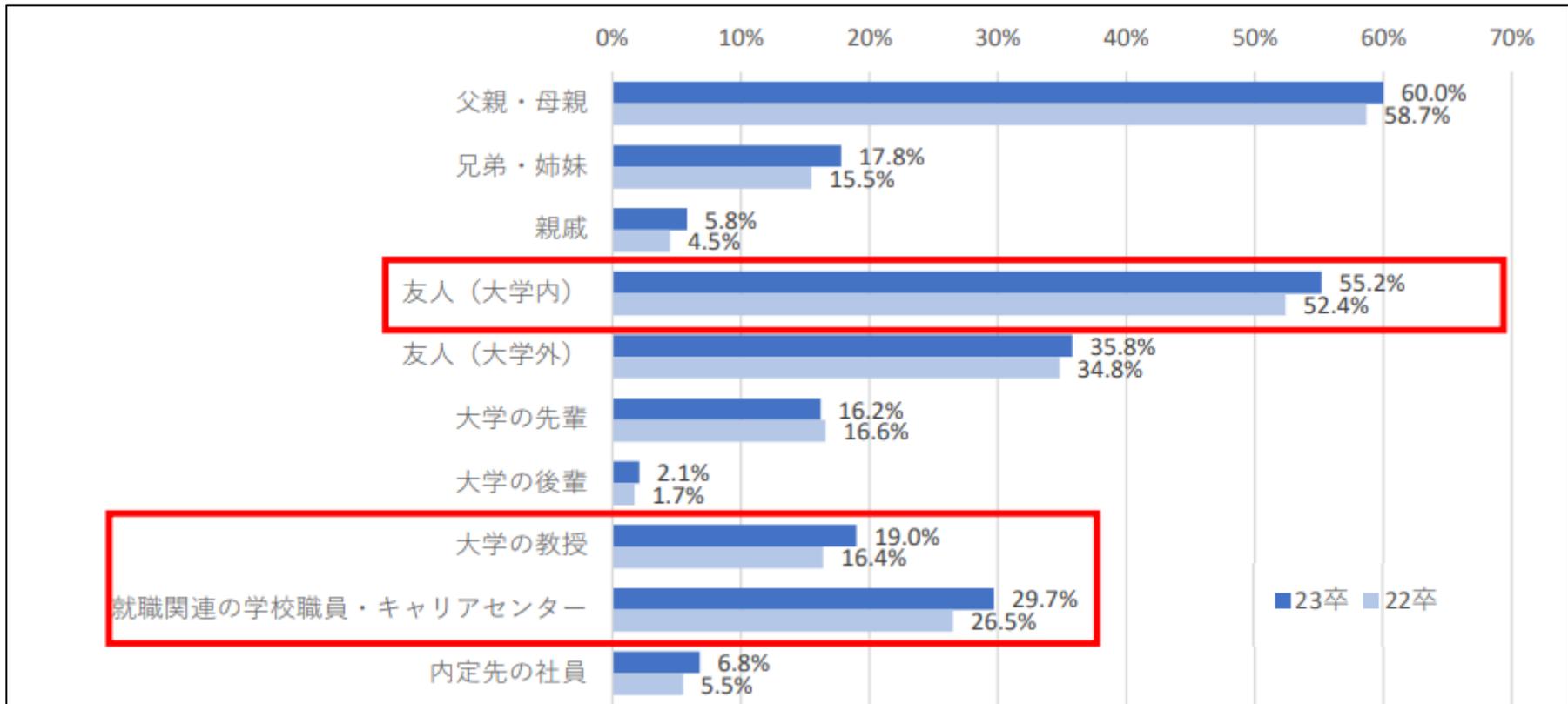
そもそも  
無意味な  
情報×



# 就職活動について相談した相手

## 5月に就職活動について相談した相手（複数選択）

※上位10位のみ抜粋





- ① 学生が不安を感じている  
「ガクチカ」問題などについて、  
伝えるべき内容と採用側の考え方を  
おさえておく必要がある。
- ② 学生に対して「人」から得られる  
情報をいかに伝えればよいかを  
改めて考える必要がある。

## 本日の流れ（タイムスケジュール）

---

大きく3つのテーマをお話しいたします。

1. コロナ禍における学生の就職意識
2. 学生の抱える困りごと
3. 学生に必要な支援について

山形大学の事例や各種の調査のデータを基に、  
学生に対する就職支援を考える上で、参考になる情報  
提供ができればと考えています。